



あなたの会社、フィロソフィー経営しています～??

ひろよしくんのみみ
2024年2月号 No.414
<https://www.myts.co.jp>



～ 顧客と社員を満足させる方法はこれだ!! ～

令和6年1月1日に発生した能登半島地震、翌2日には羽田空港でJAL旅客機と海上保安庁機の衝突・火災事故。お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災されました皆様に心からお見舞いを申し上げます。

JAL516便には乗客・乗員379名がいましたが、18分間で全員が無事に脱出!!乗客を誘導した8名のCAの内4名が1年以内の新入社員。彼女たちの冷静沈着な行動、特にパイロットからの指示を受ける交信が途絶えた中、自己判断で後部の脱出口を開けたのが新入社員と聞き、日頃の研修、使命感を持って取り組む姿勢を伝えることが如何に大切かを教えて貰った気がします。

コロナ明け後の初のお正月で多くの方が帰省、国内・海外への家族旅行で羽を伸ばしたことと思いますが、ひろよし君も孫たちを京都に迎えて楽しいお正月を過ごしました。みんなで楽しく食べる食事は『至福のひとつ』と言いますが、今日はひろよし君も大好きなリブステーキを提供している全国展開のステーキ店「ブロンコビリー」について書いてみたいと思います。

「ブロンコビリー」の名称は、ブロンコがスペイン語で「野生の馬」、「荒々しい」、ビリーはアメリカの少年の名前、「元気で少年少女の様な夢を持った会社」という意味です。

「ブロンコビリー」のこだわりは、①価格競争に巻き込まれず、質の高い牛肉を食材として使う、②ライスは、通常の業務米より2倍高い新潟県のコシヒカリを各店舗のかまどで炊き上げる、③年2回アメリカ研修へ正社員以外にもパート・アルバイト店員を交互に参加させ人材教育に力を入れる事です。

5期経営状況の比較

単位：百万円

	2018年12月	2019年12月	2020年12月	2021年12月	2022年12月
売上高	22,432	22,324	17,272	15,774	19,508
経常利益	2,669	2,459	250	1,549	1,020
当期純利益	1,787	1,544	△588	955	687
純資産	16,761	17,976	17,226	17,962	17,875
総資産	19,873	21,041	24,495	26,871	21,477
売上高経常利益率	11.9%	11.0%	1.4%	9.8%	5.2%
総資産回転率	1.13回	1.06回	0.70回	0.58回	0.91回

「ブロンコビリー」は、2001年にはBSE問題で5億円の赤字計上を経験。2020年～2022年にはコロナの影響を受けて売上を20～70億円減少させていますが、飲食業界では高水準の売上高経常利益率を保っていることから2020年の当期純利益588百万円の赤字で終わらせています。

そしてコロナが終息した2023年度は230億円強の売上予測となっています。高付加価値、お客様目線の徹底、社員教育の徹底を貫徹する企業は強いですね!!

年表	ブロンコビリーのプロフィール
1978年	創業者竹市靖公が名古屋でステーキハウス「ブロンコ」を創業
1983年	ステーキレストランの株式会社「ブロンコ」を設立
1995年	社名を「ブロンコビリー」に変更
1997年	本社を名古屋市東区に移転。トレーニングセンターを開設
2004年	お客様の満足度を高める為、オープンキッチンによる、炭焼き・かまどごはん・サラダバーを備えた店舗に改装開始⇒各店舗が現形態に
2007年	ジャスダック証券市場に上場。
2008年	関東地区一号店を昭島昭和の森に開店
2009年	自社工場を拡大するとともに、トレーニングセンター、ケーキ工場を併設
2012年	東証一部に指定替え
2013年	竹市靖公が代表取締役会長、竹市克弘が代表取締役社長に就任
2014年	関西一号店を彦根に開店
2016年	「ブロンコビリー」100店舗目を東京鹿浜に開店
2020年	ビジョン2020を制定
2021年	新業態「とんかつかつひろ」一号店を豊田小坂本町に開店
2022年	九州一号店を大野城御笠川に開店



あなたの会社、フィロソフィー経営しています～??